防水業界 処遇改善の好機！

技能継承や担い手確保、官民一体で取組を

官公庁や民間の建築物の建て替え、大規模修繕が活況を呈し、防水業界全体が明るさを増している。市街地再開発やホテル、病院などの新築が相次ぎ、高度経済成長期や札幌冬季五輪当時の建築ストックも豊富に抱える。公共工事設計労務単価の上昇や適正価格での受注などに支えられ、各企業の収益も改善した。一方、少子高齢化などを背景に人材不足という課題が大きくクローズアップされている。技能の継承や担い手確保、業界の健全な発展に向けた処遇改善を図る大きなチャンスが訪れている今、官民一体となった施策の推進が不可欠だ。

魅力ある環境創出へ

北海道塗膜防水工事業協会
小仲　直樹 会長

近年、塗膜防水業界としては、そこそこ仕事が回っている状況だ。官公庁、民間の施設の建替えや大規模改修、防水工事の保証期間を迎えたことによる更新時期がうまく重なり、良い循環になっているのではないだろうか。

防水業界に限ったことではないが、若手不足、人材育成が課題となってきている。塗膜防水業界では、技能士試験などの受験者は、ほぼ変わっていないはずなのに、実際に防水をメインに仕事をしている企業や現場に人材が行き渡っていないという現実がある。さまざまな企業から人材不足の声が聞こえてくる。管理する熟年者の高齢化も課題になっている。

しかし人材不足の全面、われわれが断ることで適正価格で受注できるようになってきている側面もある。適正価格の受注で、人材にかけられる費用、魅力ある環境づくりに回せる費用が増えるということにもなる。

適正価格による受注の継続によって、環境、収入などが充実し、3Kのイメージがあって敬遠されがちの業界に人が来る要因になると思う。

協会としても、人材育成に力を入れている企業をサポートできるように活動していきたい。技能検定や講習会の実施、共同宣伝など、そしてこれまで同様、適正価格で受注できるよう活動していかなければならないと考えている。

建替や大規模修繕が活況、追い風吹く

技と誇りを次世代に

北海道アスファルト防水工事業協同組合
片山　英男 理事長

アスファルト防水の道内市場は新築4割、改修6割で定着している。新築は公共事業や景気動向に左右されるが、改修は建築ストックが対象なので安定した分野になっている。防水業界は、そういった点では恵まれている。調査依頼も10年前に比べ5倍以上に増えている。これらの状況や、公共工事設計労務単価の上昇、大手ゼネコンの決算が改善していることから、会員各社も相応の工事量と利益を確保している。このような状況は数年続くだろう。

これからの最大のテーマは技能の承継だ。これまでは、その前段となる人材の確保（採用）に力やコストをかけられなかった。今後は社会保険の加入や通年雇用、給料、休日確保などの待遇改善について、体力の付いた個々の企業はもちろんのこと、官民が連携を深めて一つ一つ解決していかなくてはならないと考えている。

そして、大事なのは人材育成。背中を見て仕事を覚える時代は終わった。会社ぐるみで人を育てるという強い意志を持つことも重要だ。加えて、外部研修などの教育にはコストがかかるが、元請けから期待される下請けになるには必要な経費。防水は匠（たくみ）の技であり、気象条件の厳しい北海道の技術は世界トップレベルと自負している。われわれには、この技とプライドを次世代に継承していく義務がある。

技能士育成に力注ぐ

北海道シート防水工事業協会
渕名　秀樹 理事長

北海道シート防水工事業協会は、塩化ビニル系シートと加硫ゴムシートの2材料を扱う団体。市場に占める比率は塩ビが9割以上、ゴムは1割未満といったところだ。

近年は消費税増税の駆け込み需要も頓挫しているので、マンションの大規模改修を中心に市場は「一服感が出ている。現況を説明し「建物の資産価値を低下させないためには防水が有効」と警鐘を鳴らし、地道に営業していくしかないと考える。塩ビは表面強度が強く耐久性や断熱に対応できるため、大型物件を中心に採用が続いている。仕事の割合は新築6～7割に対し改修3～4割ほどだ。ゴムは10～20年近くが改修需要で、雇用促進住宅などで採用されている。追従性があるので温度変化の大きい寒冷地向きで、メーカーも板金屋根の改修に力をいれている。

落雪流れ止め金具の処理方法などは課題だが、研究が進めばさらに積雪寒冷地のゴムシート需要は広がる可能性がある。ゴムは経年変化がほとんどないという強みもあり、断熱対応など需要に対応した技術開発に励みたい。

シート防水業界も従事者の高齢化や若手不在は課題。学校などへ積極的に採用活動を働き掛けたいところだが、多くの会員が日々の業務に追われ、何もできていないのが現状。技能士育成に力を入れながら、業界環境が良くなるよう多方面から努力していきたい。

人材確保が重要課題

北海道シーリング工事業協同組合
川原田　義行 理事長

ここ数年、改修は微増で推移、新築は公共工事などでけっこう波がある。トータルの仕事量はやや増えているという印象だ。新築に特化している会社は波が大きく、改修主体のところは冬場の仕事がほぼない、二長一短というところがある。

価格面は大きくは変わっていない。ただ、大手ゼネコンの仕事や公共工事では法定福利費が定着し、これは経費の面で大きい。小規模の民間工事ではまだ浸透しきれていない。

マンション改修は前半に多く後半に少なくなる。まだに「足場を一度に架けたいが資材が足りない。半分施工したら移動して…」という状況だと聞く。工期も以前に比べると長くなってきた。資材に加えて人手不足も影響しているようだ。

タイルや左官が人手不足でうまく進まず、後工程であるわれわれの仕事に影響してくるというケースが見られる。シーリングは案外、他工種に比べて人手不足感はまだそれほどでもないが、高齢化はここも同じ。東京五輪関連の工事も今後に集中してくると考えられるため、北海道の組合として人材の確保は重要な課題だ。

北海道塗膜防水工事業協会（略称 北塗協）

事務局　〒062−0938 札幌市豊平区平岸8条13丁目2−28−201号　TEL・FAX（011）822−3355

新築・改修に関わる防水工事の御用命は信頼のおける当協会員にお任せ下さい。

■協会員

㈱アイ・ディー・エフ（旭川市）電話(0166)57−1831	㈱シオン（札幌市）電話(011)873−4151	㈱北星技研（札幌市）電話(011)742−3878
㈱アクアグレース（札幌市）電話(011)855−2621	㈱ジャクアシステム（札幌市）電話(011)688−6815	北海道ケミカル㈱（札幌市）電話(011)831−2552
エスアイ工業㈱（稚内市）電話(0162)33−6407	第一工業㈱（北見市）電話(0157)23−4155	㈱サンキット・エーイー（札幌市）電話(011)572−1110
コニシ工営㈱（札幌市）電話(011)764−3001	㈱高杉興業（札幌市）電話(011)711−4061	北海道特殊防水㈱（札幌市）電話(011)642−6336
㈱互建防水工業（帯広市）電話(0155)25−5776	天龍工業㈱（札幌市）電話(011)791−5849	北海道レヂボン㈱（札幌市）電話(011)831−4065
サンコー防水防蝕工業㈱（札幌市）電話(011)863−3881	フクタカ工業㈱（札幌市）電話(011)856−4622	㈱レジテック（釧路市）電話(0154)64−7300
三幸ケミカル㈱（札幌市）電話(011)765−0035	フジ美建工業㈱（室蘭市）電話(0143)26−2020	㈱ワタナベ（豊浦町）電話(0142)83−2057

■賛助会員　AGCポリマー建材㈱　㈱ダイフレックス　ディックプルーフィング㈱　㈱エイ・アール・センター　田島ルーフィング㈱　保土谷バンデックス建材㈱

北海道アスファルト防水工事業協同組合

新築、改修の防水工事は高品質と責任施工の当組合員にお任せ下さい。

■組合員

㈱アクアグレース（札幌市）☎(011)855−2621	日本防水総業㈱（札幌市）☎(011)231−7511	㈱寒地防水（旭川市）☎(0166)36−5166
クレミス工業㈱（札幌市）☎(011)882−1232	㈱濱建（札幌市）☎(011)261−5676	日本防水総業㈱旭川（旭川市）☎(0166)47−1050
㈱札幌三星（札幌市）☎(011)618−3255	ビルドプロテック㈱（札幌市）☎(011)884−2885	エスアイ工業㈱（稚内市）☎(0162)33−6407
㈱綜合防水工事（札幌市）☎(011)771−8834	北開技研工業㈱（札幌市）☎(011)851−6711	上嶋工業㈱（帯広市）☎(0155)33−3111
㈱ソロ防水北海道（札幌市）☎(011)751−1736	㈱防水センター（札幌市）☎(011)683−5616	㈱互建防水工業（帯広市）☎(0155)25−5776
㈱東京興業貿易商会札幌支店（札幌市）☎(011)875−8881	大和防水工業㈱（札幌市）☎(011)641−1717	ナカイチ防水㈱（釧路市）☎(0154)51−0886
㈱東都工業（札幌市）☎(011)863−1647	東興アイテック㈱（函館市）☎(0138)49−8571	㈲速水防水工業所（釧路市）☎(0154)37−6446
日新建工㈱札幌営業所（札幌市）☎(011)871−6380	㈱昌興建設（砂川市）☎(0125)54−1166	

賛助会員　田島ルーフィング㈱札幌営業所　日新工業㈱札幌営業所

事務局　札幌市中央区北2条東3丁目2−2　TEL(011)222−0019 FAX(011)222−0046

シーリング工事の御用命は信頼のおける組合員にお任せ下さい

北海道シーリング工事業協同組合

北シ協はシーリング防水施工の確かな品質づくりを目指すプロの技術集団です。

組合員（16社）

■道央ブロック
㈱カトウシーリング工業（札幌市）☎(011)772-1381
技研シール工業㈱（室蘭市）☎(0143)45-1851
㈲サンコーシール（札幌市）☎(011)762-2669
セイコー技建㈱（札幌市）☎(011)783-2830
㈱タクミシール工業（札幌市）☎(011)876-9170
㈱タケイチ工業（札幌市）☎(011)764-2884
㈱トーホーシール（札幌市）☎(011)772-4976
中田工業㈱（千歳市）☎(0123)23-3960
中田工業㈱（室蘭市）☎(0143)43-2220
㈱ノースフェイス（札幌市）☎(011)598-1691
北洋コーキング㈱（札幌市）☎(011)821-7947

■道南ブロック
㈱馬場工業（函館市）☎(0138)53-2260

■道東ブロック
㈱互建防水工業（帯広市）☎(0155)25-5776
第一工業㈱（北見市）☎(0157)23-4155
ナカイチ防水㈱（釧路市）☎(0154)51-0886

■道北ブロック
㈱武田建商（旭川市）☎(0166)62-1140

賛助会員（12社）

オート化学工業㈱	セメダイン㈱	潮物産㈱
カモ井加工紙㈱	ニチバン㈱	小林通商㈱
コニシ㈱	㈱ダイフレックス	北商物産㈱
サンスター技研㈱	横浜ゴムMBジャパン㈱	
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズジャパン合同会社		

事務局　〒060−0032　札幌市中央区北2条東10丁目（すずかけビル）　URL:http://www.hokusikyou.or.jp
TEL(011)251-3364　FAX(011)210-0312　E-mail:office2@hokusikyou.or.jp

RKK 北海道シート防水工事業協会

環境にやさしく、耐久性に優れた防水工事をお探しなら
技術と信頼の当協会員にお任せ下さい。

理事長 渕名秀樹（㈱ビーエス防水）　理事 小仲崇哲（㈱アクアグレース）
副理事長 中川健（北開技研工業㈱）　会計監査
副理事長 藤田久美（板谷土建㈱）　理事 渡部一郎（日本防水総業㈱）

■正会員

㈱アクアグレース 早坂智志 ☎(011)855-2621	㈱ビーエス防水 渕名秀樹 ☎(011)823-7366
石川板金㈱ 石川正明 ☎(0153)72-2431	ビルドプロテック㈱ 佐藤孝之 ☎(011)884-2885
板谷土建㈱ 坂本克範 ☎(011)511-8811	フクタカ工業㈱ 小仲秀俊 ☎(011)856-4622
中田工業㈱ 中田敬一 ☎(0123)23-3960	北開技研工業㈱ 中川健 ☎(011)851-6711
日本防水総業㈱ 片山英男 ☎(011)231-7511	

■賛助会員

住べシート防水㈱ 野村幸司 ☎(0133)64-6687	三ツ星ベルト㈱ 塚本洋美 ☎(03)5202-2506
田島ルーフィング㈱ 中川真一 ☎(011)221-4014	ロンシール工業㈱ 村上祥司 ☎(011)271-0411
東洋ゴム化工品㈱ 北村俊之 ☎(011)747-1040	

事務局　〒003-0804 札幌市白石区菊水4条1丁目4の20　㈱ビーエス防水内